ATC施設利用·共同開発研究申請書(□新規 ■継続 □変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

平成 31年 3月 27日

下記のとおり施設利用を申請します。

①代表者氏名: 酒向 重行		④ 連絡先: (E-mail)		
② 所属機関 / 部局 東京大学天文学教育研究センター		(電話)		
③ 職名 又は 学年 助教		(FAX)		
⑤ 研究課題名: 木曽超広視野高速CMOSカメラの開発				
⑥ 研究課題および施設利用	の目的	JRL (省略可):http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/tomoe		
東京大学木曽観測所の超広視野高速CMOSカメラTomo-eの開発のために利用を希望する。Tomo-eは84台の1k x 2k CMOSセンサをモザイク配置した主焦点カメラである。センサを常温にて用いることで、カメラの小型化と軽量化を実現する。Tomo-eは同形の4台(Q1,2,3,4)のカメラから構成される。Q1,2,3は既に完成している。Q4の筐体とセンサ固定台(HAP)の製作は完了しているが形状測定は未完である。H31年度はQ4用筐体とHAPの形状測定と必要があれば修正加工をおこなう。また光学フィルタと窓材の波長透過率の測定を行う。このためにATCのマシンショップとオプトショップの利用を希望する。また、複雑な形状をしたTomo-eの新フィルタホルダの製作の検討を実施する。				
⑦ 希望利用期間: 2019年4月1日 ~ 2020年3月31日(継続使用の場合は、一年毎の更新が必要です。)				
⑧ 利用者およびその連絡先(電話番号、E-Mail)				
先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要)				
利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☑ or ■)を入れてください。				
■ メカニカルエンジニアリン グショップ	■ 設計	□ 実験スペース	× m²	
	■ 工作依頼	□ 電源の使用	100V,A ,□	
業務依頼の内容を具体的に裏面 に記入してください。	■ 測定・評価		200V,A ,□	
	□ 超精密	口 クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を 記入して下さい。	
■ オフティカルショッフ	測定器の予約はWebを利用して 下さい。	□ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。	
·		□ 有機溶剤	この側に使用する溶剤の種類を記入してください。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出してください。	
裏面に作業内容を記入してください		口 高圧ガス	別途届出用紙に記入して提出。	
□ 特殊蒸着・超微細加エユ ニット	□ 特殊蒸着	□ 液体窒素: xx ℓ/月	□ 乾燥窒素	
裏面に依頼内容を記載してください。	□ 微細加工	□ 液体ヘリウム: xx ℓ/月	ここに推定月使用料を記入して下さい。	
□ クリーンルーム (CR)	□ 大型CR(クラス1,000) □ 中型CR(クラス10,000) □ 小型CR(クラス10,000)	□ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必	□ 冷却水の利用	
裏面に作業内容を記入して下さい		□ エレクトロニクス測定機器 利用	□ サブミリ波FTS	
口その他(
安全衛生講習	: 希望しない	保険加入の有無(学生のみ): 有・無		

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp